



くれよん

2007年9月21日 第44号
 NPO 法人町田市学童保育クラブの会
 所在地 町田市忠生 3-12-11
 電話 042-791-2556
 広報委員会 発行



第42回 全国学童保育研究集会のお知らせ

11月10日(土)～11日(日)にかけて、第42回「全国学童保育研究集会(以下、全国研)」が開催されます。主催は『日本の学童ほいく誌』の発行元でもある、全国学童保育連絡協議会です。

全国研は、全国の学童保育に関わる様々な立場の方が集い、学童保育の充実・発展のために今何が必要かを明らかにするために、毎年開催されています。今年は15年ぶりの東京開催となりました。

11月10日(土)	全体会	国技館(墨田区)	13:00～16:30
11日(日)	分科会	中央大学(多摩キャンパス)	9:30～16:00
		明星大学(日野キャンパス)	
参加費: 3,500円(2日間共通) 当日申込も可能です。			

全体会 見どころ

1日目の全体会は、学童保育に通う子どもたちによる歓迎行事があります。毎年素敵な子どもたちの出し物に、会場からは大きな拍手がわきます。また、毎年必ず子どもたちから小さなプレゼントがもらえるのも、全国研の魅力です。「どんな思いでつくったのかな」と心がホワッとします。

歓迎行事の後は、全国学童保育連絡協議会による基調報告、指導員および保護者による特別報告、記念講演が行われます。

今年の記念講演は、山田洋次監督の映画『学校』のモデルの1人となった、元・夜間中学教師の松崎運之助(まつざきみちのすけ)氏による講演『幸せになるための学童保育』です。

分科会 見どころ

2日目は、28の分科会に分かれ、基礎講座では、保護者、指導員等それぞれの立場での学習と交流を行います。分科会のテーマには、「保護者と指導員でつくるよりよい学童保育」「子どもたちの生活を伝え、親とともに育てる」「今日の子どもの問題を考える」「子どものからだと生活」「働きながらの子育てと家族」など、用意されています。

また、保護者会活動についても分科会もあります。

1日かけてじっくりと1つのテーマについて話し合い、全国から参加している方の報告等をきくと、学童保育で育つ子ども達の姿が見えてくることと思います。

参加ご案内のリーフレットを、各クラブの指導員より配布いたします。多くの保護者の方のご参加を願います。

**第4回 保護者会交流
ソフトボール大会**

日程: 10月14日(日)
 時間: 9:00～
 場所: 相原中央グランド

今年はどんな熱いドラ
が生まれるでしょうか。

夏のキャンプ特集

あおぞらクラブ 月夜野キャンプ場（7/27～29）



4月から缶切りや包丁・ピーラー練習、デイキャンプの飯盒でのご飯作り、牛乳パックのホットドッグ作りの練習を重ねていたため、食事作りでは「知ってるよ!」「できるよ!」と子どもたちは自信たっぷり。3日間お天気に恵まれたので、川遊びは毎日楽しみました。

他にも、ナイトプログラムでは肝試し・クラフト・読み聞かせ（星空観察も予定していましたが残念ながら星が見えず中止となりました）、大人も子どもも盛り上がったマスのつかみ取り、大きな火を囲んでみんなで歌ったり踊ったり班で練習してきた出し物を発表したキャンプファイヤー、楽しいこといっぱいの3日間でした。

おおくらクラブ このまさわキャンプ場（8/4～5）

総勢165名の大所帯でむかえたキャンプ、まずは水着に着替えて川遊び!とその前に、毎年恒例の「水の神の儀式」を保護者が行い、事故のないようお祈りをしてくれました。川で泳いだり、「スイスイ号」というペットボトルの船に乗ったり思う存分楽しみました。夕食作りはカレーと班のオリジナルサラダを作りました。そして夕日が落ちキャンプファイヤーの始まり。3年生が火の神を演じ、それと同時に火の玉が崖の上から舞い降り、聖なる火が空高く燃え上がりました。（大歓喜）2日目は朝ごはんを食べてから、3年生から放流したマスをつかみ捕りました。3年生はマスさばきもしました。昼ごはんには焼いて串ざしになったマスを丸ごと食べました。みんなにとって最高の思い出になりました。（帰りのバスではみんな爆睡していました。）

そよかぜクラブ 月夜野キャンプ場（7/21～22）



総勢122名が集まり、今年も行ってきました、道志村の月夜野キャンプ場! 夏休み初日の7月21～22日は梅雨明け前で、当日の朝は2日とも雨…。それでも、動き始める頃には雨もあがり、ご飯作りもキャンプファイヤーも予定通りで、「カレー、すごいおいしい!」「たくさん踊ったあ」との声も。2年目の余裕で、子どもも大人も去年以上に楽しめたかも?!

残念ながら川は雨で増水し、川のキンとした冷たさは味わえませんでした。1日目は班ごとにキャンプ場中を登って下って問題を解きキーワードを集めてまわった“まわれ!つきよの”に“すいか割り”。2日目は“石ペイント”“水きり”“虫・かに探し”“小川で水遊び”“集団遊び”のコーナーで自由に遊びました。月夜野の自然もしっかり満喫～!

たけの子クラブ このまさわキャンプ場（8/25～26）

好天の中、恒例のサマーキャンプがこのまさわキャンプ場で行われました。たけの子のキャンプのウリはお父さんたちがメインになって行う事。今年も実行委員会がいろいろなアイデアを出したり、準備をしたりと頑張ってくださいました。子どもたちには昨年に引き続き行ったマスつかみが大好評! マスのすばしっこい泳ぎになかなか捕まえる事ができずどの子も悪戦苦闘。なんとか捕まえた後は塩焼きにしておいしくいただきました。川あそびを楽しんだり、ペットボトルロケットを飛ばしたり、夜の肝だめしではカップや落武者(?)に出会ったりと盛りだくさん。帰ってきた時にはみんなヘトヘト、でも満足気な顔が印象的でした。



どろん子クラブ 大地沢青少年センター（7/28～29）

どろん子クラブお父さんの会、“どろん男子会”^{だんご}が中心となって実行委員会と飲み会を重ね、準備をすすめました。1日目は食材集めオリエンテーリングで身体も頭もつかって材料を獲得。そして夕食づくりでは、学年ごとの役割分担でカレーの完成です。

食後はキャンプファイヤー。パワフルな司会のもと、火の神の登場で会場は一気に神秘的な雰囲気です。ゲームや踊り、お母さんたちのゴリエダンスの披露で盛り上がり、しめは指導員からの火文字です。

2日目の朝食のテーマは“旅館の朝食”とても好評でした。閉村式では子どもたちのロックソーランを披露し、3年生の閉村宣言でキャンプの終了となりました。



なかよしクラブ 大地沢青少年センター（8/11～12）

思いおこせば5年前、キャンプは台風直撃で中止となりました。その後急激な大規模化に伴いキャンプ場をおさえるのもままならず、ひなた村デイキャンプを行ってきましたが、「やっぱり泊まりたいよね」の声がくすぶっていた事もあり、今年度実行委員の皆さんには無理を言ってデイキャンプ&キャンプの計画をお願いしました。

近場で且つ空いていたのは大地沢の8/11～12しかなく、大変なのを承知で決定しました。それでも思っていた以上の参加人数で、総勢103名で行うことができました。子どもたちの笑顔だけでなく、保護者との交流も大いに盛り上がりました！のんびり語り明かしたことは大切なこれからの力です。



わんぱくクラブ 大地沢青少年センター（7/14～15）

夏休み直前の日程でしたが、大地沢青少年センターでのキャンプをおこないました。台風が接近する中、雨合羽に長靴というスタイルでキャンプに出発。昼食は雨の中でしたが、毎年恒例の流しそうめんです。そうめんといっしょにゼリーやフルーツが流れてきて子どもも大人も楽しく、おいしく食べることができました。

オリエンテーリングやかまどでの食事づくり、キャンプファイヤーなどプログラムは大幅に変更となりましたが、本館のホールでのレクリエーションゲームやロックソーランを踊ったり、汗をいっぱいかきました。

2日目には、素焼のお皿に絵付けをして、世界にひとつしかないオリジナルのお皿づくりをしました。子どもたちはキャビンに宿泊の予定が、急きょ大人たちの宿泊予定だった本館で寝ることに…と変更ばかりでしたが、「来年こそは」と思いをつなげてのキャンプとなりました。



ちょっと拝見

7クラブ合同行事2007



8月13日、『NPO法人町田市学童保育クラブの会』の7クラブが集まり一緒に楽しいひとときを過ごしました。この行事は、文化的なものに触れ、また同じ体験を通しクラブ間の親睦を図ることが目的です。今回は豊かな自然あふれるひなた村で人形劇とコーナー遊びを企画しました。

午前中はホールで『劇団はてな?』による人形劇を観劇。最初のお話では「うっかり君」の色々な失敗に笑い、次の「あしたの天気は変えられる!」というお話では夕焼けドリンクが大好きなおひさまに大笑いし、表情豊かな人形に感動しました。

昼食後は製作、こま・ベーごまの部屋、けんだま・おてだまの部屋、お話の部屋をつくり、子どもたちは自由に好きなコーナーをまわりました。こまコーナーでは誰が一番長く回せるか競ったり、ベーごまのまわり方教室が開かれました。男の子が時間を忘れるほど熱中し、クラブを超えて認めあい、失敗しても励ましあう姿がみられました。おてだまコーナーでは三つ玉の回数等を競うのですが、座布団に座って競う姿に微笑ましい印象をうけました。けん玉コーナーでは、もしかめ競争等で盛り上がりました。

お話のコーナーでは、絵本『はらぺこあおむし』・ブラックパネルシアター『ピーターパン』・紙芝居『そんごくう』・こわいはなし『メリーさんの小指』などのお話がされ、なかでも『メリーさんの小指』は震え上がるほどで、身を護る呪文の言葉を必死に覚えて安心したようです。製作コーナーではマジックスクリーン、びゅんびゅんごまを作りました。出来上がったもので早速遊び、どうしたらよく回るかなど工夫していました。

今年はお盆時期と重なりましたが204名の子が参加し、昔遊びで対戦したり一緒に製作をしたりお話を聞いたりしていろいろな場面で交流できました。



今後の予定

10月	5日(金)	19:30~	: 広報委員会 調査・研究委員会	公民館 学習室1 視聴覚室
10月	6日(土)	19:30~	: 事務局会議	公民館 学習室4
10月	8日(月)	10:00(予定)	: 第4回人事委員会	文学館ことばらんど 第6会議室
10月	14日(木)	10:00~	: ソフトボール大会	相原中央グラウンド
10月	19日(金)	19:30~	: 運営委員会	文学館ことばらんど 第6会議室

～編集後記～

あつという間に過ぎてしまった夏休み、学童たくさんの思い出ができたと思います。(宮繁 なかよし指導員)

大自然でのキャンプ! 子どもたちは一生の思い出になったでしょう。(北村 なかよし理事)

『くれよん』は保護者と指導員で構成された広報委員会が毎月発行しています。

バックナンバーの一部はホームページでご覧いただけます。

<http://www.machida-gakudou.com>